



Press Release

平成 29 年 8 月 31 日

各 位

会 社 名 第 一 三 共 株 式 会 社
代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 眞 鍋 淳
(コ ー ド 番 号 4 5 6 8 東 証 第 1 部)
問 合 せ 先 常 務 執 行 役 員 コ ー ポ レ ー ト コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 部 長 石 田 憲 昭
TEL 報 道 関 係 者 の 皆 様 03-6225-1126
株 式 市 場 関 係 者 の 皆 様 03-6225-1125

Charleston Laboratories社との制吐剤配合麻薬性鎮痛剤CL-108に関する 米国における開発及び販売契約の解約及び無形資産の減損損失計上に関するお知らせ

第一三共株式会社（本社：東京都中央区、以下「当社」）および当社の米国子会社である Daiichi Sankyo Inc.（所在地：米国ニュージャージー州）は、Charleston Laboratories Inc.（所在地：米国フロリダ州、以下「同社」）と 2014 年 8 月に締結した米国における制吐剤配合麻薬性鎮痛剤 CL-108（ヒドロコドン、アセトアミノフェンおよびプロメタジンの配合錠）に関する開発及び販売契約を解約することを決定しましたので、お知らせいたします。

今般、米国の疼痛市場並びに当社ポートフォリオを再評価した結果、戦略上の理由により、当社は同社から獲得した CL-108 の独占的な商業化に関する権利を返還いたします。

当該事象に伴い、平成 30 年 3 月期第 2 四半期の連結決算（国際会計基準）において、本剤に係る無形資産の減損損失約 278 億円を研究開発費に計上する見込みです。

なお、本減損処理を含めた平成 30 年 3 月期の連結業績予想につきましては、第 2 四半期決算と合わせて、公表いたします。

以 上

(ご参考1)

<Charleston Laboratories Inc. の概要>

1. 所在地 : 米国フロリダ州ジュピター
2. 設立 : 2007 年
3. 事業内容 : 疼痛領域製品、特にオピオイド鎮痛薬等による副作用の負担軽減を目指す製品の研究開発
4. Web サイト : <http://charlestonlabs.com/>

(ご参考2)

<平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月28日公表値)及び平成29年3月期の連結業績>

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者 に帰属する当期 利益	基本的1株 当たり当期 利益
平成30年3月期 連結業績予想	百万円 930,000	百万円 100,000	百万円 100,000	百万円 66,000	円 銭 99.51
平成29年3月期 連結業績	955,124	88,929	87,788	53,466	79.63